

2021

令和3年

1.25

所管 連合自治部

発行責任者 梶原宜教

昭和48年初版

第80号

43自治会  
8,623世帯

題字揮毫 中原八一新潟市長

# 大道



## 年頭のご挨拶

坂井輪中学校区まちづくり協議会  
会長(連合自治部長) 梶 原 宜 教



## 大切な地域のつながり

新潟市西区長 笠 原 明 夢

新年明けましておめでとうございます。坂井輪中学校区の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様には、日頃より区政に温かいご支援とご協力を賜つておられますことに、心から感謝申し上げます。坂井輪中学校区まちづくり協議会様は、令和2年度のスローガンに「安心安全な明るく住みよいまちづくり」を掲げ、地域による支え合いのしくみづくり

新年おめでとうございます。坂井輪中学校区の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。皆様には、日頃より区政に温かいご支援とご協力を賜つておられますことに、心から感謝申し上げます。

坂井輪中学校区まちづくり協議会は、令和2年度のスローガンに「安心安全な明るく住みよいまちづくり」を掲げ、地域による支え合いのしくみづくり

新年明けましておめでとうございます。坂井輪中学校区まちづくり協議会様は、令和2年度のスローガンに「安心安全な明るく住みよいまちづくり」を掲げ、地域による支え合いのしくみづくり

新年明けましておめでとうございます。坂井輪中学校区内自治会の皆様には、静かな初春をお迎えの事とお慶び申しあげます。さて、昨年は世界の人々が集う、素晴らしい感動に包まれる年だった! はずが、年明け早々わつてしまつたと思われた1年を

### ■ 承認された議案 ■

(連合自治部・坂井輪連合自主防災会)

- 第1号議案 令和元年度 事業報告について
- 第2号議案 令和元年度 収支決算報告について
- 第3号議案 令和2年度 事業計画(案)について
- 第4号議案 令和2年度 収支予算(案)について
- 第5号議案 令和2年度 役員の改選について(連合自治部)

### ■ 新役員名簿 ■



部長  
梶原 宜教  
緑ヶ丘自治会  
(再任)



副部長  
山本貴美子  
須賀団地自治会  
(再任)



副部長  
内山 健作  
坂井自治会  
(再任)



副部長  
市川 富夫  
輪ノ内自治会  
(再任)



常任委員(総務)  
加藤 寛  
坂井輪団地自治会  
(新任)



常任委員  
船岡 征夫  
ワイズプラザ新通自治会  
(再任)



常任委員  
竹内 博之  
青葉台自治会  
(再任)



常任委員  
田邊 宏輔  
坂井中団地自治会  
(再任)



常任委員  
枝並 聖幸  
新坂井自治会  
(新任)



常任委員  
増井 弘之  
大野藤山自治会  
(新任)



常任委員  
小林 雄介  
新通南自治会  
(新任)



常任委員  
田中 裕  
上坂井自治会  
(新任)



常任委員  
南波 友栄  
新通自治会  
(新任)



監査委員  
小野 章  
上坂井自治会  
(再任)

## 令和2年度 坂井輪連合 自主防災訓練実施



悪く、今後の課題となりました。さらに今後は避難所での新型コロナウイルス感染への対策も考慮しなくてはいけません。いかに難を逃れるか、日頃からの備えや訓練が欠かせない時代になりました。

新型コロナウイルス感染症拡大の終息がみえない中、まち協役員と自治会役員で協議し、10月18日避難行動要支援者安否確認の訓練を行いました。指定避難所の坂井輪中学校や坂井東小学校、新通小学校、新通つばさ小学校に一斉避難するのではなく、各自治会の一時避難所においては、チェックリストを使ってその施設の設備や安否確認をし、参加人数の名簿を作成しました。また、坂井輪公民館を本部としてそれぞれの中学校の間でトランシーバーによる訓練が行われました。新通つばさ小学校と本部での通信が

大の終息がみえない中、まち協役員と自治会役員で協議し、10月18日避難行動要支援者安否確認の訓練を行いました。指定避難所の坂井輪中学校や坂井東小学校、新通小学校、新通つばさ小学校に一斉避難するのではなく、各自治会の一時避難所においては、チェックリストを使ってその施設の設備や安否確認をし、参加人数の名簿を作成しました。また、坂井輪公民館を本部としてそれぞれの中学校の間でトランシーバーによる訓練が行われました。新通つばさ小学校と本部での通信が



この事業は、平成29年から新潟市内全自治防災組織への希望地域にアンケート調査を行い、防災マップの作成と配付を通して地域防災力の向上を図ることを目的とした事業です。

当坂井輪連合自主防災会では、今年新たに新通つばさ小学校が開校し、避難所が増えたことで、避難先と避難経路の変更地域が生じたことから、今回この事業に取り組むことにいたしました。

## 坂井輪連合自主防災会事業 令和2年度 坂井輪中学校区内 避難マップ作成事業 を実施

当校区内4小・中学校（新通、新通つばさ、坂井東、の3小学校と坂井輪中学校）の避難所を地震灾害と洪水浸水などの危険個所や避難経路などをマップ上で示しながらのワークショップを行いました。

当初、3回実施予定でしたが、多くの自治会から参加い

ただいて活発な意見交換が行われ、2回で無事終了することができました。2回の実施内容は次の通りです。

- ・第1回目 10月24日(土)・25日(日) 参加者 40自治会 85名

- ・第2回目 12月12日(土)・13日(日) 参加者 41自治会 80名

なお、完成した防災マップについては、今年3月末までに当坂井輪地域の全世帯に配布する予定となっています。

また今後の課題として、今

年度中に当坂井輪連合自主防災会で医療法人新成医会みどり病院・成瀬院長による「認知症の知識を学ぶ」を参加者全員で学び、認知症に対する理解を深めながら共通する課題もみつけ次へのステップになつたのではないかでしょうか。

来年度こそはコロナが終息し、今回学んだ事をみんなで語り合いたいと願つてます。

当坂井輪連合自主防災会では、今年新たに新通つばさ小学校が開校し、避難所が増えたことで、避難先と避難経路の変更地域が生じたことから、今回この事業に取り組むことにいたしました。

三者の連携、地域の活性化を図る為、三者でのワークシヨップを基本としてましたが、今年度は三密を避け講演会を企画しました。

医療法人新成医会みどり病院・成瀬院長による「認知症の知識を学ぶ」を参加者全員で学び、認知症に対する理解を深めながら共通する課題もみつけ次へのステップになつたのではないかでしょうか。

来年度こそはコロナが終息し、今回学んだ事をみんなで語り合いたいと願つてます。

## 三者合同研修会 「認知症の知識を学ぶ」

連合自治部では福祉部との共催「三者合同研修会」を例年通り11月15日(日)に自治会・友愛訪問員・民生委員児童委員の99名で開催しました。

まず試みとして、10月28日と11月13日に山本隊長以下数名がオンラインで「今年度の学生の紹介と、近況を紹介しあうことができるか」を実験的に行いました。その後アンケートを実施し「スマートフォンでインターネットが使いやすいアプリを入れてZoomに参加できそうな人數」を把握し

たところ、10人ほどが可能なことがわかりました。そこで12月7日に新潟大学の澤邊准教授からご指導をいただき、実際に6人がアプリを入れて、お互いに画面を通して会話をする演習をしました。

これを受け、12月14日に新潟大学女性支援隊6人と学生6人が参加して交流会を実施しました。学生は今年度のテーマを

ますので、各自治会の皆様のご理解とご協力をお願いします。

今年度はコロナ禍の影響で、予定していた対面での事業が全くできませんでした。

そのような中で「実施できる活動は何か」と模索した結果、新潟大学のZoomによる学生と非対面のZoomによるオンライン交流会を開催しました。

まず試みとして、10月28日と11月13日に山本隊長以下数名がオンラインで「今年度の学生の紹介と、近況を紹介しあうことができるか」を実験的に行いました。その後アンケートを実施し「スマートフォンでインターネットが使いやすいアプリを入れてZoomに参加できそうな人數」を把握し

たところ、10人ほどが可能なことがわかりました。

そこで12月7日に新潟大学の澤邊准教授からご指導を

うことになりました。全く新しいことで「もう一度、女性支援隊だけで演習をしなきややり方を忘れるね」との声があがっています。

年齢構成からいつてもかなり伸びをした活動といえますが、果敢にチャレンジしていきたいと考えています。



## 女性支援隊

### 実施事業について



しかし、本年度は納涼親睦会を含め様々な行事がコロナウイルスの影響を受け中止となりました。非常に残念に思つたときは例年以上に盛り上げてやるぞと、役員一同エネルギーを蓄えているところであります。

そんな新通南自治会で今年最大の出来事は、新しい自治会館が完成したことです。広さが旧自治会館の約2倍になります。高齢の方やこども達に配慮した設計になつております。内覧会では「広くて使

新通南自治会は世帯数が約700世帯、幅広い年代の方が生活をされています。こども達も多く、今年開校しました新通つばさ小学校へ元気よく通学しています。スポーツ公園ではこども達の元気な声が聞こえ、信楽園病院の付近では閑静で癒やしの空気があふれる様々な表情のある自治会です。

例年、自治会内の交流を深める目的で納涼親睦会を開催していく大きな公園を埋めつくす程の人で賑わっています。私自身、初めて参加したとき人の多さと賑わいに驚き、題名のとおり「明るく楽しく元気な自治会」と感じました。

## 明るく楽しく元気な自治会紹介

新通南自治会

小林 雄介



新通南自治会館は、既存の自治会館より広く、高齢者の方やこども達に非常に利用しやすい自治会館です。内覧会では「広くて使いやすそう」「楽器を演奏してみたい」等の利用を楽しみにしていました。これから自治会の活動拠点として、より多くの方から利用していただきたいと考えています。



私は自治会の役員一年目ですが、それ以上に自治会内外の人間関係が広がり様々な経験を通してやりがいを感じ、楽しみながら活動しています。仕事をしながら自治会の役員をすることに躊躇する方も多いと思いますが、得ることができます。自治会と関わっていただけたらと思います。

今後もしばらくはコロナウイルスの影響を考慮した自治会活動となります。そのため、時々で何ができるかを考えながら、「明るく楽しく元気な自治会」を盛り上げ行きたいと思います。



### あとがき

今年は、コロナで始まりコロナで年が终わりますが、色々な面で新らしい生活様式での発見があり、考えさせられる事が沢山ありました。又、新鲜に思うと同時に今後、改めて現生活に少しでも生かして行く事も含め、家族の話合い、触れ合い等、良い機会にもなつたと感じています。

来年は一日も早く元の平穏な年になる事を祈つております。(事務局)

